

# かんと 漢人あきこの 市議会ればーと

NO.113



市民自治こがねい 小金井市本町2-19-36 Tel/Fax 042-316-1619  
小金井市議会 みどり・市民ネット 本町6-6-3 Tel.042-383-1111

## 6月議会のお知らせ 6/1-24

主な議案

### 一般会計補正予算

本町5丁目の高齢者施設と緑町4丁目の認証保育所の新設、移転する公立けやき保育園・ピノキオ幼児園の基本設計、緊急雇用創出事業、みどり市民農園返還経費など約2億4500万円の補正です。

### 国民健康保険税の上限up

保険税減額の対象者と金額を拡大し、高額所得者の税額の上限をアップする提案です。市としての支出と収入はどちらも約400万円とのこと。

### 副市長を2人にする条例

新ごみ処理施設を含む環境と駅前再開発担当の副市長をおきたいという提案です。副市長の報酬は1人約1200万円/年。単純に増やすのではなく、仕事も労働時間も報酬も分かち合うワークシェアでよい仕事をしてもらうのが、市民とってもベストだと思うのですが。

- 6/1(火)2(水) 本会議
- 3(木)4(金)7(月)8(火) 本会議(一般質問)
- 10(木) 厚生文教委員会
- 11(金) 建設環境委員会
- 14(月) 総務企画委員会
- 15(火) 予算特別委員会
- 16(水) ごみ処理施設建設等調査特別委員会
- 17(木) 駅周辺整備調査特別委員会
- 18(金) 庁舎建設等調査特別委員会
- 21(月) 行財政改革調査特別委員会
- 24(木) 本会議

### 議会の日程

詳しくは387-9947  
議会事務局へ

## 漢人の一般質問 6/4(金)午後

# ①市役所が「不」平等では 男女平等はすすまない...

市職員の42.7%は女性なのに、女性の管理職(部課長)はたったの14.6%で、この3年間増えていません。女性行動計画や人材育成方針などで掲げる男女平等が虚しくなります。市民のためにも、女性職員の力がもっと発揮できる市役所にしたいです。

また、3年前につくった「職員次世代育成支援プラン～子どもの未来を育むために～」の後期計画がほぼできていますが、前期計画の検証がほとんどされていないことがわかりました。掲げた事業の半分近くは「未実施」です。女性も男性も出産や育児に関する休暇を取りやすい環境の整備、母子家庭の母等の市職員としての雇い入れの促進、子連れの人に優しい施設など、市役所として男女平等な職場のモデルを示すくらいの気概で、意欲的な取り組みを求めます。

# ②DV対策をすすめるために

(DV=ドメスティック・バイオレンス=配偶者等からの暴力)

2年前から策定を求めてきた配偶者暴力対策基本計画の案ができました。策定自体は評価しますが、内容については、市の取り組みの現状がよく分からなくて、進行管理にもちょっと不安を感じます。実効性のあるよりよい計画にするために見直しを求めます。

## 市のDV計画(配偶者暴力対策基本計画)案の パブリックコメントにぜひご意見を!

市ホームページ、市役所・公民館・婦人会館・図書館・保健センター・体育館などの市施設でご覧になれます。

締め切り: 6/14(月)

問合せ先: 042-387-9853 男女共同参画室



1960年生れ/緑町在住  
建設環境委員/議会運営委員/駅周辺整備  
調査特別委員/庁舎建設等調査特別委員  
市民自治こがねい共同代表/みどり三多摩  
共同代表/みどりの未来運営委員長

## CO<sub>2</sub>も大量排出

### 市民交流センターは温暖化促進施設?!

この秋竣工で市が関連経費含めて77億円かけて取得予定の武蔵小金井駅前の市民交流センターは、CO<sub>2</sub>排出予測量が1200トン/年です。

市の施設全体(市役所も体育館も全小中学校もすべて)の総排出量が、2008年実績で約5000トンですから、その電気ガス使用量の大きさが分かります。2年前に出された数値とまったく同じです。この間、施設設備の見直しも改善もしていないのですね。

2009年度の国内のCO<sub>2</sub>排出量は観測史上最大とのこと。新しい施設だから仕方がない...と市は言いたいようですが、それでは温暖化対策は絶望的です。

## どんな庁舎をどこに建てるのか

新庁舎の市民検討委員会の答申は来年1月に

新しい市役所庁舎の建設場所を含む基本構想を検討している市民検討委員会の答申は、当初予定の10月から来年1月に少し延びるようです。

市民検討委員会では、庁内検討委員会がつくった素案をもとに検討していて、場所については、かつて庁舎用地として購入したジャノメ跡地、市長が進めてきた武蔵小金井駅南口再開発の第2地区、～いまの本庁舎や第2庁舎(リース庁舎)も含むミックス案の5つのパターンを比較しています。

市役所の場所を変更するには、議会の3分の2が賛成する特別議決が必要ですが、いまのままでは3分の2の賛成を得られる場所はありません。

市民検討委員会では無理に一つに絞らないで、最後は議会もその結果に従う「住民投票」で決めるのが、最も現実的ではないでしょうか。

## 50年前の計画が突然に...

### 東町の連雀通りの拡幅

1962(昭和37)年の都市計画決定を根拠に、昨年、唐突に拡幅計画が示され、対象地域のみなさんはとても戸惑っています。

確かに交通量の割に道幅が狭く歩道がないところもある危険な道です。でも、これからの車減少社会の中で本当に必要な道路幅や、関係者が納得して生活再建するために必要な補償や期間など、十分に検討する必要があります。

そもそも、その50年近く前の「都市計画決定」には驚きます。例えば、五日市街道は史跡・玉川上水を無視して49mに拡幅、はけの保存緑地をなぎ倒して16mの新しい道路など、時代錯誤の計画も含まれています。この見直しができずに、ずっと放置され続けていることが問題です。

建設環境委員会に拡幅反対の陳情が提出され、審査しています。

傍聴しませんか～

新庁舎建設基本構想策定市民検討委員会

6月20日(日)午前9:30～

@市役所本庁舎3F 第一会議室

問合せ:企画政策課 042-387-9800

8月公募予定!

都市計画マスタープラン策定委員会

問合せ:都市計画課 042-387-9859

漢人あきこと片山かおるは、市民グループ「市民自治こがねい」と一緒に活動しています。市民による政策提言や問題提起をすすめる誰でも参加自由の集まりです。季刊「散歩だより」最新号は「子どもの居場所」特集です。

議会では「みどり・市民ネット」という会派をつくりました。「市民参加と情報公開による市民本位の市政の実現のために市民にわかりやすく開かれた議会をめざし、地方分権時代にふさわしい意思決定・チェック機関として議会を活性化」「それぞれの政治的立場や見解の違いを尊重」などを基本姿勢としています。